知恵の樹

growing in OZUKA

広島市立大学
附属図書館報

第72号　２０１７年１月

・特集　レファレンス・サービスを知っていますか？ ―― １～４
・「ライブラリー･アシスタント（ＬＡ）」が図書館にデビューしました！
・全国大学ビブリオバトル報告：田中優菜さん（芸術学部１年）が大健闘！ ―― ５
・大塚中学校職場体験レポート
・RefWorks 講習会報告 ―― ６
・いちだい知のトライアスロン関連事業報告 ―― ７
・わたしの一冊 ／ LOOK HERE! ―― ８

特集 レファレンス・サービスを知っていますか？

25 万冊の資料からお調べします！

図書館が提供するサービスのひとつに「レファレンス・サービス」があります。レファレンス・サービスとは，皆さんの知りたいことや調べたいことに対して，私たち司書が図書館の資料やデータベースを使って，皆さんの「調べる」をサポートすることです。大学生の皆さんには，ただ回答をお伝えするのではなく，調べる為に使用した図書館資料やデータベースも併せてご案内しています。今回の特集では，実際に受けたレファレンス質問を取り上げ，基本的な調査手順と回答をご紹介します。この特集が皆さんの「調べる」力のアップに役立ちますように！

質問①　「ツュース」という人は，何を発明した人か？

ナチスドイツ政権下で計算機を開発し，コンピュータ暗号を考案した人。
具体的な内容を知りたい。

【回答】

★情報科学部１年生に出題された課題として受けた質問です。　※【　】内は配架場所と請求記号です。

人物について調べる時は人名事典を使いましょう。外国人の場合，日本語の表記のゆれに注意します。

『外国人物レファレンス事典』【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R280.3/ﾆﾁ/〇～〇】 で，どの人名事典に載っているかを調べると便利です。「索引」を引きますが，外国人の場合は注意が必要です。外国人の名前の読み方を日本語に置き換える際に，色々な表記が考えられるからです。この「表記のゆれ」を考慮しながら調査を進めていきます。「20 世紀」（巻名）の最後の巻の「索引」を引くと，「ツュース」はありませんが，「ツーゼ（ドイツのコンピューターエンジニア）」とあります。この人物かなと当たりをつけ，原綴りの“Zuse”をメモします。改めて，“Zuse”で**『外国人物レファレンス事典　20 世紀』**を引いてみると，次の３冊の人名事典に導かれます。

どの分野でいつの時代の人物か不明な場合は『岩波=ケンブリッジ世界人名辞典』がおすすめです。名前の原綴り，生没年，出身国，日本語の表記などをメモしましょう。

『岩波=ケンブリッジ世界人名辞典』（岩波書店，1997 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R280.3/ｸﾘ】
『科学者人名事典』（丸善，1997 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R403.5/ｶｶﾞ】
『世界数学者人名事典』（大竹出版，2004 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R410.33/ﾎﾞﾛ】

これらの資料から，「ツーゼ Zuse，Konrad （1910.6.22-1995.12.18）ドイツの技術者。ヨーロッパにおけるコンピュータ分野のパイオニア。ベルリン生まれ」などが分かり，この「ツーゼ」と質問の「ツュース」が同一人物であると見当をつけ，さらに調査を進めていきます。

一般書も立派なレファレンス・ツールです！

ここまでの調査で，ツーゼはコンピュータの先駆者と確認できましたので，次に，コンピュータの開発や歴史を扱った一般書を見てみます。

『コンピュータ開発史』（大駒誠一著，共立出版，2005 年）【3F 548.2/ｵｵ】
『コンピュータ開発のはてしない物語』（小田徹著，技術評論社，2016 年）【3F 548.2/ｵﾀﾞ】
『誰がどうやってコンピュータを創ったのか？』（星野力著，共立出版，1995 年）【3F 548.2/ﾎｼ】
『コンピュータの発明』（能沢徹著，テクノレヴュー社，2003 年）【3F 548.2/ﾉｳ】
『A COMPUTER PERSPECTIVE』（The office of Charles and Ray Eames 著，アスキー出版局，1994 年）【3F 548.2/ｵﾌ】

それぞれに詳しい記述があり，ツーゼはナチスドイツ政権下で計算機を開発し，その後プログラム言語の先駆となるものを考案したことがわかります。学生さんと一緒に，「ツーゼ」と質問の「ツュース」が同一人物であると見極めました。

さて，その計算機やプログラム言語の先駆となるものの名前は，この紙面で紹介することはできません。図書館のレファレンス・サービスは，課題の質問には解答を与えないからです。答えが気になる人は，ここに挙げた図書に当たってみてくださいね。　（村）

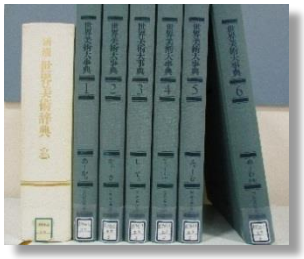
質問②　ギベルティの《天国の門》の図版が見たい。

図版が掲載されている資料が図書館にあるか？

【回答】 ★芸術学部の学生さんから受けた質問です。

※【　】内は配架場所と請求記号です。

美術作品や作家について調べるときは，美術辞典（事典）が便利です。作品の正式名や，外国人の場合は名前の原綴りもチェックしましょう！



『新潮世界美術辞典』（新潮社，1985 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R703.3/ｼﾝ】で「ギベルティ」の項目を見ると，名前の原綴りは「Lorenzo Ghiberti」で，イタリア，ルネサンス期の金工家，サン・ジョヴァンニ洗礼堂の「第三（東側）青銅門扉，通称『天国の門』を制作（1425-52）した」とあります。《天国の門》は通称で，《サン・ジョヴァンニ洗礼堂の第三（東側）青銅門扉》が正式名のようです。（この辞典の「天国の門」の項目に「ミケランジェロが『天国の門にもふさわしい』と語ったというのでその後こう呼ばれるようになった」とありました。）

『世界美術大事典（全 6 巻）』（小学館，1988-1990 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R703.3/ｾｶ/1～6】でも，第 6 巻の索引から「ギベルティ」の項目をチェックしてみると，彼の詳細な説明と「フィレンツェの洗礼堂門扉の 10 枚の浮彫パネル」のカラー図版が掲載されていました。洋書の美術事典としては，***The Dictionary of Art*（全 34 巻）**（Grove's Dictionaries，1996 年）【R703/DI/1～34】がお薦めです。「Ghiberti」の項目に，“The Gate of Paradise for the Baptistery”の説明とモノクロの図版が掲載されていました。

「美術作品レファレンス事典」のシリーズを利用して，ギベルティの《天国の門》を掲載している美術全集が図書館にないか探してみましょう。

他に絵画篇や版画・彫刻・工芸・建造物篇等があります。同様のシリーズに，『日本美術作品レファレンス事典』等もあります。

ここで役に立つのが，**『西洋美術作品レファレンス事典 版画・彫刻・工芸・建造物篇』**（日外アソシエーツ，2006 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R703.1/ﾆﾁ/3】です。どの全集や作品集に掲載されているかを調べることができます。「彫刻・オブジェ」の「ギベルティ，ロレンツォ」の項目に，「サン・ジョヴァンニ洗礼堂東扉」，「洗礼堂第三門扉」，「洗礼堂東側門扉（天国の門）」を掲載している全集の記載があります。本学の蔵書検索 OPAC で確認すると，以下の 2 冊を所蔵していることがわかりました。現物を確認すると，どちらにも大判のカラー図版が掲載されていました。

『世界彫刻美術全集 8』（小学館，1975 年）　【2F 710.8/ｻﾞｳ/8】
『大系世界の美術 13』（学習研究社，1971 年）【2F & 3F 708/ﾀｲ/13】

市大 OPAC で，著者名や作品のキーワードでも検索してみましょう。

OPAC で著者名から検索してみましょう。「ギベルティ」を検索しても 0 件でしたが，「Ghiberti」で検索すると洋書 ***Lorenzo Ghiberti***（Richard Krautheimer 著，Princeton University Press，1982 年）【2F 712.37/KR】が 1 件見つかりました。“THE GATES OF PARADISE”の章があり，関連図版が 29 枚も掲載されていました。本学の図書館は，洋書の美術作品集も数多く所蔵していますので，海外の作家の場合は，名前の原綴りでも探してみて下さい。また，「イタリア」，「ルネサンス」，「彫刻」などのキーワードを組み合わせて検索すると，幅広く関連図書を探せます。図書のタイトルに「ギベルティ」が出てこなくても，目次などから彼についての記述がある図書をみつけることができるかもしれませんよ。お試しください。

（丸）（野）

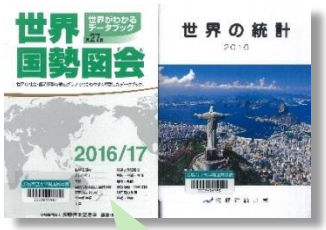
質問③　世界の国々の出生率と識字率が知りたい。

【回答】★国際学部の学生さんから受けた質問です。　※【　】内は配架場所と請求記号です。

出生率，識字率などの統計は，統計書を使えば簡単に調べることができます！

世界の統計については，国連が出している統計を和訳した**『国際連合世界統計年鑑』**【R350.9/ｺｸ/○】があります。ただ，日本語への翻訳に時間がかかるのか，2013 年版が 2016 年に出版されています。最新のデータを入手するには，国連のウェブサイトを見るのもひとつの方法です。

UN data　http://data.un.org/　では，国連関係の統計データを，横断して検索することができます。「英語だし，データベースの数も多くて…」と戸惑う方には次の統計書が便利です。



『日本国勢図会』，『日本の統計』もあります。

『世界国勢図会』（矢野恒太記念会，2016/17 年版）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R350.9/ﾔﾉ/16-17】
『世界の統計』（総務省統計局，2016 年）【3F ﾚﾌｧﾚﾝｽ R350.9/ｿｳ/16】

どちらも，国連等が公表している信頼できる統計やデータを編集し，まとめたものです。さらに詳しい統計や最新の情報が必要な場合は，記載されている出典をたどりましょう。『世界の統計』は，**総務省統計局のウェブサイト** http://www.stat.go.jp/data/sekai/でも，最新版を利用することができます。

専門用語の確認には，専門用語辞典や専門事典を利用しましょう。

レファレンス・コーナーには，他にも役に立つ統計資料がたくさんあります。

出生率を調べていると「粗出生率」，「合計特殊出生率」等の専門用語が出てきます。これらの専門用語は，**『現代人口辞典』**（原書房，2010 年）【R334.03/ｼﾞﾝ】を使って確認しておきましょう。

また，**『人口大事典』**（培風館，2002 年）【R334.03/ﾆﾎ】には，出生率の現状や出生率と識字率の関係にふれている記述があります。統計資料と併せて参照するとよいでしょう。「世界の出生率動向の特徴」は「先進地域と途上地域の格差が非常に大きい」，「識字率の高い国ほど出生率が低いという傾向がみられる」そうです。質問した学生さんは，このことについて調べていたのでしょうか。

（村）（倉）

レファレンスこぼれ話

図書館職員の M さんが，初詣の折，厳島神社でおみくじを引くと「平」が出ました。「平」という運気を初めて見た M さんは，同僚の T さんとその意味を調べ始めました。T さんは，休憩時間を利用し，他の図書館からも資料を取り寄せて調べたのですが，これ！という答えは見つかりません。そんな時，ふと思い立ち，中国新聞のデータベース（中国新聞 plus 日経テレコン）で「厳島神社」と「おみくじ」のキーワードで検索したところ，おみくじを生産している業者の記事を見つけました。なんとその中に答えがあったのです。**新聞もレファレンス・ツールになる**ことに，改めて気づいた一例でした。
（「平」の意味が気になる方は「編集後記」をご覧ください）

ここでご紹介した事例は，ほんの一例です。「これってどうやって調べればいいの？」，「データベースの使い方がわからない」・・・そんな時は，お気軽に図書館スタッフにお問い合わせください。

図書館職員一同，皆さんを全力でサポートします！

「ライブラリー・アシスタント（LA）」が図書館にデビューしました！

2016 年 10 月から，学生アルバイトの「ライブラリー・アシスタント（通称 LA）」６名が，18 時以降の貸出返却等のカウンター業務と閉館業務を行っています（今年度は 2016 年 1 月 24 日まで）。「ライブラリー・アシスタント」の導入により，通常期の開館時間を 1 時間延長し，20 時まで開館しています。延長開始 1 週間が過ぎた頃から，19：00 以降も「いちコモの利用が多いように感じた」，「カウンターがとても忙しかった」という LA さんの声を耳にするようになりました。延長開館時の利用者が増えているようで嬉しいです。

返却処理も画面を確認しながら慎重に行っています。

LA さん達に，この３か月間の感想や抱負などを聞いてみました。

- たくさんの仕事があり，最初は余裕がなかったけれど，少しずつ慣れてきました。
- 「こんな資料が欲しい」といったレファレンス質問にも答えられるようになりたいです。
- いろんな人が本を読んでいるのが，自分の読書のモチベーションになっています。
- 今まで知らなかった書架の存在を知りました。
- 図書館に対する「愛」が増したと感じます。　　等

いちコモのセッティングもおまかせください！

LA 導入と延長開館によって利用者の皆さんの学習・研究環境が向上すること，また、LA さん達が「図書館の中で働くこと」で自らのスキルを向上させ，彼/彼女達のフレッシュな視点が図書館サービスに新たな息吹をもたらしてくれることを期待しています。

全国大学ビブリオバトル報告：田中優菜さん（芸術学部 1 年）大健闘！～地区予選＆地区決戦＆全国大会・京都決戦～

ビブリオバトルは，バトラー（発表者）がお気に入りの本を持ち寄って紹介し，バトラーと観客が一番読みたくなった「チャンプ本」を決定するゲーム感覚の書評合戦です。全国の大学生の頂点を決める戦いで，芸術学部 1 年の田中優菜さんが大健闘しました。

本学図書館で開催した「地区予選」では，本学学生４名が発表し，田中優菜さんの本，『こんな夜更けにバナナかよ』がチャンプ本に選ばれました。続いての広島県情報プラザで行われた「地区決戦」では，県内予選を突破した８名が全国大会出場の１枠を争い，田中さんの本がチャンプ本に決定しました！市大生初のビブリオバトル全国大会出場です。

地区予選/附属図書館「いちコモ」

地区決戦/広島県情報プラザ

京都大学で開催された全国大会では，全国から各予選（約 1,200 名が参加）を勝ち抜いた 30 名の中から，千葉大大学院・窪田真弓さんの内田百閒の『冥途』がチャンプ本に決定しました。田中さんは，惜しくも優勝は逃しましたが，発表は堂々としていて素晴らしく，存在感は十分にアピールできました。田中さん，ありがとうございました！

全国大会/京都大学

≪地区予選≫
ビブリオバトル＠広島市立大学
会場：広島市立大学附属図書館
日時：2016 年 10 月 11 日（月・祝）

≪地区決戦≫
中国Cブロック地区決戦
会場：広島県情報プラザ
日時：2016 年 11 月 3 日（祝）

≪全国大会≫
全国大学ビブリオバトル 2016 京都決戦
会場：京都大学百周年時計台記念館
日時：2016 年 12 月 18 日（日）

いちだいBOOKリユース市

11 月 5 日（土）大学祭初日に，「いちだいBOOKリユース市」を開催しました。この事業は大学の知の財産の有効利用を図るため，不要となった図書館資料を一般の方へ販売するものです。今年で 5 回目を迎えました。カープ優勝パレードの帰りです，という卒業生の微笑ましい来場もありました。学生・教職員への事前販売分も合わせ，約 550 冊を有効活用することができました。

大塚中学校職場体験レポート！

平成２８年１１月１０日（木）～１１日（金）の２日間，広島市立大塚中学校の生徒２名が，当館において，職場体験学習を行いました。開館準備から配架，図書の装備やデータ登録作業，新聞整理，カウンターでの貸出・返却業務，展示の準備まで，図書館の様々な仕事を体験しました。

図書装備

本に背ラベルを装備中。おすすめ図書の POP も作成しました。

新着図書の展示

新聞整理

海外の新聞の受入作業。タイトルと日付を慎重にチェックして受付簿に記入。

発行後１年を過ぎた新聞を，新聞倉庫へ移動しました。

「3 年間も新聞を保存していることに驚きました！」

図書データ登録

「自分でやってみて大変さがわかりました。」

「本が検索できるのは，一つ一つ丁寧にデータを入力しているからなのですね。」

カウンター業務

「笑顔で接すること，『お預かりします』や『お返しします』などの一言一言が大切なことがわかりました。」

展示

クリスマスのミニ展示の準備に参加。素敵な展示が完成しました！

お二人の熱意とまっすぐな視線に司書もドキドキ

司書へ直撃インタビュー！

職場体験を終えて･･･

「司書さんは想像以上にいろいろな仕事をしていて驚きました。」
「丁寧に教えてくださって嬉しかったです。」
「初めは緊張して，返事もあまりできませんでしたが，体験をしているうちに楽しくなり，緊張が解けていきました。」
「この体験を選んで本当によかったと思います！」

お二人は，数多くの「職場」の選択肢の中から，「図書館」を第一志望に選んで下さったそうです！どの仕事も熱心に，積極的に取り組んでくれました。今回の体験が，将来の進路を考える際に，少しでも役に立てばと思います。学生・教職員の皆様，温かく見守っていただき，ありがとうございました。

文献情報管理ツール「RefWorks」講習会を開催

平成 28 年 12 月 12 日（月），ProQuest 社の小林隼氏を講師に迎え，「いちコモ」にて，文献情報管理ツール「RefWorks」の利用講習会を開催しました。2 回の講習で，学生，教職員合わせて計 23 名の参加がありました。RefWorks は，OPAC や CiNii 等の検索結果を Web 上のデータベースにクリック一つで保存でき，参考文献リストの作成やレポート・論文の執筆にも役立つ便利なツールです。まだご利用になっていない方も，是非一度お試し下さい。（図書館 Web サイト Top ページの下方にある「RefWorks」のアイコンをクリックしてください。）

いちだい知のトライアスロン 関連事業報告

10/22(土) ブックハンティング@紀伊國屋書店・広島店

紀伊国屋書店・広島店において，今年度２回目のブックハンティングを実施しました。今回の参加者は７名で，「もっと時間がほしいと思うくらい，とても楽しい時間でした」，「２万円分の本なんてすぐには決められないだろうと思っていましたが，あっという間に決まって驚きました」等の感想がありました。みなさん楽しみながら，「知のトライアスロンコーナー」に並べる図書を，熱心に選んでくれました。参加してくれた７名のみなさん，ありがとうございました。今年度のブックハンティングはこれで終了です。来年度をお楽しみに！

10/24(月)「広島国際映画祭 2016」関連トークイベント@図書館 3F「いちコモ」

広島フィルム・コミッションの西崎智子さんと広島市映像文化ライブラリー主幹の佐藤武さんをお招きし，「広島国際映画祭 2016」（11/11～11/13 開催）の見どころなどについてご紹介いただきました。西崎智子さんには，片淵須直監督（こうの史代原作）の話題作『この世界の片隅に』を中心に，佐藤武さんには，フランスの映画製作会社ディアゴナルの作品の魅力などについて，熱く語っていただきました。

11/6(日)「日本画制作の現場 Ⅲ：宮島弘道・山本浩之展」座談会@講義棟 603 大講義室

大学祭二日目に，「日本画制作の現場 Ⅲ：宮島弘道・山本浩之展」に関連し，女子美術大学教授の宮島弘道先生，筑波大学准教授の山本浩之先生，本学芸術学部准教授の今村雅弘先生，同准教授の前田力先生，同准教授の荒木亨子先生をパネリストとする座談会を開催しました。展示中の作品の創作段階のエピソードや，作者とパネリストの学生時代の交流等についてお話いただきました。質疑では，美しいとは何かなど，美術の本質に迫る質問もあり，興味深い意見交換が行われました。

12/7(水) 出張講座＆映画「息子」上映@映像文化ライブラリー

広島市映像文化ライブラリーで，映画「息子」（山田洋次監督）に関連する出張講座と上映会を開催しました。上映に先立ち，国際学部講師・今江秀和先生による「青年期以降の心の発達：『息子』を観る前に」と題した講演を実施し，心理学の「発達」の視点からこの作品を鑑賞するポイントをわかりやすくお話いただきました。講演の映像は，「知のトライアスロン Web サイト」からご視聴いただけます。講演に参加できなかった方も，是非 Web 上でご覧ください。

※映画『息子』は，DVD が1F トライアスロンコーナーにあります。請求記号【V778.21/ヤマ】

12/17(土)「それからの仕事：4 人の同時代作家による日本画展」ギャラリートーク @芸術資料館5階 展示室

「それからの仕事」展に関連し，尾道市立大学教授・日本美術院同人の中村譲先生，本学准教授・創画会会員の今村雅弘先生，東京藝術大学准教授・創画会会員の海老洋先生を講師とするギャラリートークを開催しました。在学時代のエピソードや，現在の創作姿勢などを語っていただきました。「理由は無いのだが，絵を描きたい」という若い頃の原点が今に繋がっているのだ，との学生への激励が印象的でした。

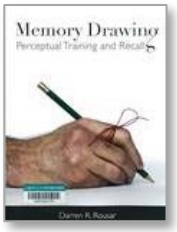
詳しくは　知のトライアスロン Web サイト　https://triathlon.hiroshima-cu.ac.jp/　をご覧ください。

市大(いちだい)コーナー新着図書

市大コーナーでは，本学の先生や卒業生が出版した本や各学部の紀要などの大学の出版物を紹介しています。

『機能構造科学入門：3D 活性サイトと物質デザイン』［石井宏幸ほか著］　請求記号【501.4/イシ】
＊5，８章を情報科学研究科の鷹野優先生が執筆を担当されています。

わたしの一冊



芸術学部　佐藤　尉隆　講師

Memory drawing : perceptual training and recall

Darren R. Rousar著　Velatura Press　2013年

美術教育の研究として注目している洋書 *Memory drawing*（メモリー・ドローイング）を紹介します。このメソッドは日本ではあまり知られていなかったので，佐藤尉隆（中野渡）研究室では今年の春から院生と毎週集まり翻訳ゼミをスタートしました。

これは１９世紀フランスのアカデミーのメソッドを拡張した内容の本であり，写真が普及し始めた１９世紀に画家たちは「見て描くこと」と「記憶で描くこと」双方の重要性を認識し，現在の美術大学でも行われている石膏デッサンや人体デッサンの実技課題に加え併行して行われていたようです。

やがて映像技術の発展や抽象絵画ほか様々な前衛芸術が美術史の主流となっていった２０世紀美術の潮流で，徐々にこのメソッドは減少していました。

しかし近年，米国の画家ダレン・R・ルーザー氏により本にまとめられ出版されました。視覚的記憶力を磨く訓練方法が具体的に述べられ，絵画制作の論理的思考と，日米のアカデミックなものの見方の違いを知る上で，この本は大変有効であり幅広い世代にお薦めしたい一冊です。

最後にこの本の裏表紙の訳文を紹介します。

「画家の主題がもはや見えないとき，前に見たものを想起する芸術家の能力はとても重要です。ダ・ヴィンチ，コロー，ドガ，ホイッスラーおよびイネスはそれについて書きました。実際，イネスは，彼の最高の風景画の多くは記憶から描かれたと主張しました。」

（ダレン・R・ルーザー，2013）

この本は図書館 2 階にあります。【2F 725/RO】

※【　】内は配架場所と請求記号です。

LOOK HERE!

● 開館時間の変更について

定期試験前後，学年末及び春季休業期間中は開館時間が変わりますのでご注意ください。
詳しくは，Webサイトの図書館カレンダーでご確認ください。

１月　４日（水）～　２月１６日（木）	午前８時４５分～午後８時（延長開館）
２月１７日（金）～　４月　７日（金）	午前８時４５分～午後５時（短縮開館）

● 学年末及び春季休業期間中の貸出期間について

学年末及び春季休業期間に伴い，２月３日（金）から，図書の貸出期間が変わります。

区　分	特別貸出期間	返却日
学生（１～３年生）	2月　3日（金）～3月31日（金）	4月17日（月）
大学院生	2月　3日（金）～3月16日（木）	4月17日（月）
卒業・修了予定者	通常どおり	

＊雑誌，授業参考書，知トラコーナーの図書の貸出期間は通常通りです。

● 卒業･終了予定の皆さんへ

卒業・修了予定の皆さんの最終返却期限は3月23日（木）卒業式の日です。卒業式が始まる時間までに忘れずに返却してください。大学院へ進学される場合も，貸出中の本は一旦返却していただくことになります。引き続き借りたい場合は，図書を持参の上，カウンターへお申し出ください。ご自身の利用状況がわからない場合は，OPACの貸出予約状況照会画面で確認するか，図書館カウンターで職員にお尋ねください。

編集後記

今回の特集では，実際に受けたレファレンス質問と回答例をご紹介しました。図書館のレファレンス･コーナーには便利なツールが多数あります。参考になれば幸いです。

さて，おみくじの「平」の意味ですが，「穏やかな運気」を表すそうです。今の時代，あたりまえのように享受している穏やかで平和な生活がどれほどありがたいものか，そんなことを改めて思う今日この頃です。皆様の 2017 年が，どうぞ穏やかで希望に満ちた一年でありますように！May you see the hope and light in the world and be a part of it.

2017年１月5日発行
広島市立大学附属図書館
広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL　：（082）830-1508
FAX　：（082）830-1659
E-mail　tosho@lib.hiroshima-cu.ac.jp
http://www2.lib.hiroshima-cu.ac.jp